

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

最新情報はこちらから(機種番号:P991)

QRコードより、この時計の最新情報をご覧いただけます。

citizen.jp/support/guide/html/p991/p991.html

- お知らせなどもこちらをご覧ください。
- 外装機能(計算尺、タキメーターなど)の操作方法もご覧いただけます。外装機能の搭載は、モデルによって異なります。



安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、製品付属の「使用上の注意」に説明しています。

ご使用前に必ずお読みください。

この時計の特長



■ 専用アプリでスマートフォンと接続

時刻・カレンダー同期を行います。
専用アプリについては、お使いのスマートフォンのアプリサイトからダウンロードしてください。

■ 活動量、心拍、血中酸素濃度(SPO2)を計測

時計で記録した各データを専用アプリ上に表示させたり、健康管理アプリに送ります。



■ Amazon Alexaに対応

時計のマイクに呼びかけて、Alexaを使います。
時計のGoogle Playストアから、Amazon Alexaアプリをインストールする必要があります。

■ タッチスクリーン式ディスプレイ

タップ、スクロール、スワイプなどスマートフォンと同様のジェスチャーで時計を操作できます。@ボタンを回して、画面をスクロールすることもできます。

■ ウォッチフェイスをカスタマイズ

外観や表示内容を細かくデザインできます。小窓の表示は、そのままタッチして使用できるショートカットとして機能します。

• Amazon, Alexa and all related logos are trademarks of Amazon.com, Inc. or its affiliates.

もくじ

安全にお使いいただくために.....	1
この時計の特長.....	1
ご使用になる前に.....	2
保護シールについて.....	2
充電について.....	2
各部の名称.....	2
ディスプレイの操作について.....	2
時計のボタンについて.....	2
スマートフォンを接続する前に.....	3
接続要件.....	3
スマートフォンをペアリングする.....	3
ペアリングする.....	3
ペアリングできないときは.....	4
ペアリング後に接続できないときは(ペアリングの解除).....	4
同期について.....	5
時刻・カレンダー合わせについて.....	5
加速度センサーと光学センサーについて.....	5
時計本体の設定について.....	5
クイックメニューについて.....	6
心拍数と血中酸素濃度を計測する.....	6
専用アプリの画面について.....	7
サイドメニュー.....	7
[デバイスを選択]画面.....	7
[マイウォッチ]画面.....	7
[健康]画面.....	8
専用アプリの設定を変更する.....	8
活動の目標値を変更する.....	8
接続中の時計の状態を確認する.....	9
専用アプリで時計の環境設定を行う.....	9
Amazon Alexaを準備する.....	10
Amazon Alexaを使う.....	12
時計の[タイル]を切り替える.....	12
専用アプリで表示させる[タイル]を変更する.....	13
時計の操作で表示させる[タイル]を変更する.....	13
ウォッチフェイスをカスタマイズする.....	13
専用アプリでウォッチフェイスを切り替える.....	13
時計の操作でウォッチフェイスを切り替える.....	14
専用アプリでウォッチフェイスをカスタマイズする.....	14
時計の操作でウォッチフェイスをカスタマイズする.....	15
通知を設定する.....	15
時計のアプリメニューについて.....	16
Bluetooth®について.....	17
製品仕様.....	17

ご使用になる前に

保護シールについて

時計のガラスや金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

充電について

この時計は、内蔵の2次電池を専用の充電器で充電して使用します。詳しくは、製品付属の「クイックスタートガイド」をご覧ください。

各部の名称



- 小窓の表示や表示内容は、自由に設定することができます。
- お買い上げいただいた時計は、イラストと異なる場合があります。

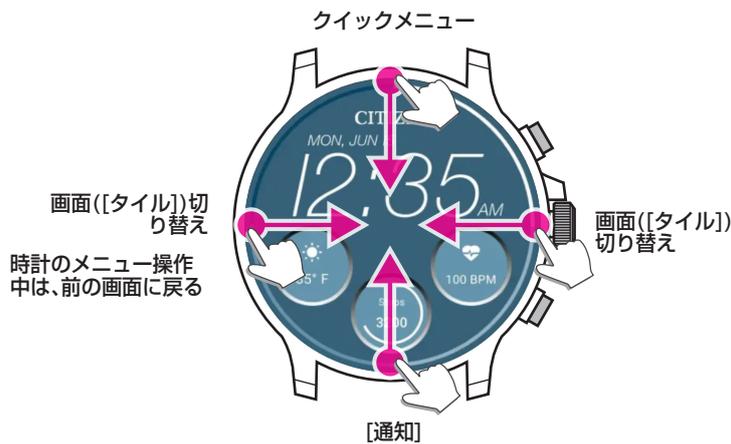
ディスプレイの操作について

この時計のディスプレイは、タッチスクリーン式です。ディスプレイ点灯中に、次の操作を行うことができます。

- 一定時間が経過すると、時計の画面は、自動でスリープします。ディスプレイをタップするか、いずれかのボタンを押すと通常画面(時刻表示)に戻ります。

大きくスワイプする

通常画面のとき、時計のディスプレイを上下左右の端から中心に向けて大きくスワイプすることで、すばやく機能呼び出すことができます。



- 上下方向のスワイプは、中央の㉑ボタンを回して呼び出すこともできます。
- 画面([タイトル])の切り替えは、左右のスワイプによって順番が異なります。[タイトル]について詳しくは、「時計の[タイトル]を切り替える」(13 ページ)をご覧ください。

時計の各種メニュー画面を操作しているときは、画面の左端から中心にスワイプすると、前の画面に戻ります。

ディスプレイ中央部を押し続ける

時計のディスプレイの中央部を押し続けると、ウォッチフェイスを切り替えることができます。また、カスタマイズも可能です。



- この操作は無効にすることもできます。詳しくは、「時計本体の設定について」(5 ページ)をご覧ください。

アイコンや小窓をタップする

時計のディスプレイに表示中のアイコンや小窓をタップすると、次の画面に進めたり、詳細画面を呼び出すことができます。

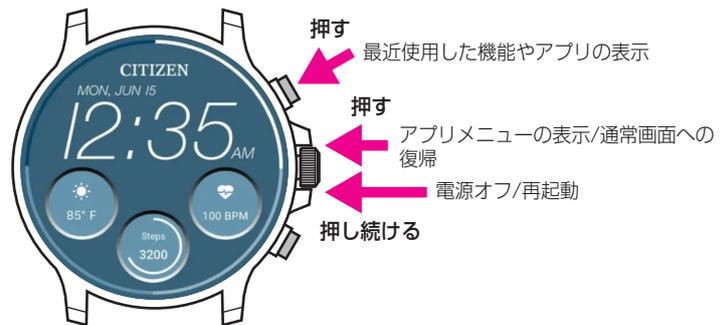


時計のボタンについて

時計のボタン操作ごとに、アプリや機能を設定することができます。

- 変更できない操作もあります。

変更できない操作



アプリや機能を自由に設定できる操作



上の◎ボタン	押す	最近使用した機能やアプリのリストが表示されま す。
	押し続ける	自由に設定できます。
中央のⓀボタン	押す	通常画面のとき:アプリメニューが表示されます。 それ以外のとき:通常画面に戻ります。
	2回連続で押す	自由に設定できます。
下のⒶボタン	押し続ける	時計の電源をオフにしたり、再起動します。
	押す	自由に設定できます。

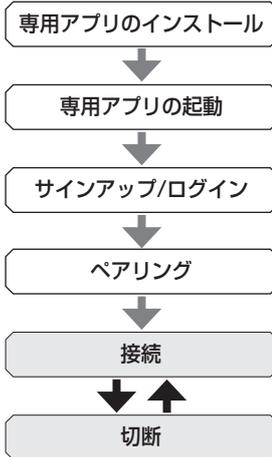
- ボタンへの操作の設定については、「時計本体の設定について」(5 ページ)を
ご覧ください。

スマートフォンを接続する前に

接続には、スマートフォンに専用アプリ「CITIZEN CONNECTED」をインストールし起動させ、ペアリングする必要があります。

接続までの流れは、次のようになります。

- この時計は、省電力通信技術 Bluetooth® Low Energy を使用し、スマートフォンと接続します。
- The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc.
- Google, Wear OS by Google, Google Play and Google Play logo, Google Fit, Google Assistant, Google Calendar, Gmail, Android and Android Go Edition, Android One, Google Pixel, Google Nest Learning Thermostat are trademarks of Google LLC.
- iOS® is a trademark or registered trademark of Cisco in the U.S. and other countries and is used under license.



接続要件

Android	Android OS 7.0 - ([Google Play開発者サービス]最新版)
iPhone	iOS 15.0 -
Bluetooth®	Bluetooth smart対応/5.0 Low Energy
専用アプリ	CITIZEN CONNECTED (バージョン5.1以降)

- お手持ちのスマートフォンが専用アプリに対応していないときは、アプリをインストールできません。
- お手持ちのスマートフォンが必要な環境を満たしていても、アプリが正しく動作する保証はありません。
- 時計の製造終了後、専用アプリのアップデートは中止される場合があります。
- [Google Play開発者サービス]の更新については、以下のリンク先で「スマートウォッチとスマートフォンをペアリングする方法は？」をクリック/タップし、「Android端末をお使いのかたへ」をご覧ください。

https://citizen.jp/support/guide/html/p991/index_faq_p991.html#accordion-header-5

お客様の使用状況やバージョンアップによる仕様変更などによって、専用アプリの画面や表示が、本説明と異なる場合があります。
そのような場合、実際の画面の指示にしたがって操作を進めてください。

スマートフォンをペアリングする

時計とスマートフォンを接続するときは、まずペアリングを行います。

- ペアリングを行うと、固有の情報(ペアリング情報)が時計とスマートフォンにそれぞれ保存されます。
- 専用アプリの起動時に、アカウントを作成します。アカウント作成には、メール受信が可能なメールアドレスが必要です。
- 作成したアカウントのメールアドレスとパスワードは忘れないようご注意ください。

ペアリングする

- ペアリングには、時計とスマートフォンの両方の操作が必要です。
- 時計とスマートフォンを十分に充電しておきます。
- あらかじめスマートフォンで、Bluetooth®機能と位置情報機能をオンにしておきます。

1 時計の中央のⓀボタンを押し続けて、時計の電源をオンにする

- 時計を充電器に置くと、自動で電源がオンになります。

2 アプリサイトから、専用アプリ「CITIZEN CONNECTED」をインストールする



3 専用アプリを起動する

- アプリ画面は、ペアリングが完了するまで表示させたままにしておきます。

4 [タッチスクリーン]をタップする



5 [ウォッチを接続]画面に、「CZ Smart 2.1 XXXX」が表示されたら、タップする

- 「XXXX」は、4桁の英数字になります。



ペアリングが始まります。

6 アカウントを作成する



- アカウントを作成したときは、認証手続きに進みます。ここで設定したメールアドレスに認証番号が届きます。
- アカウント作成後にログアウトしていた場合は、[ログイン]をタップします。
- 一度サインアップすると、アプリを終了してもサインアップ(ログイン)の状態は保たれます。

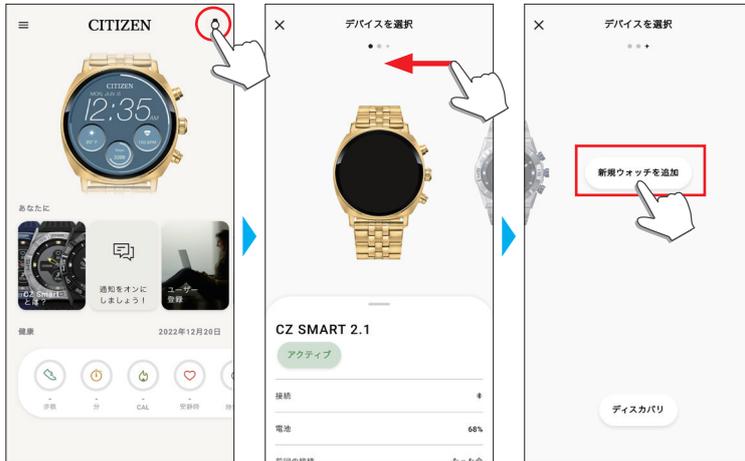
■ ペアリングに成功すると

アプリ画面が表示されます。



■ アプリ画面内でペアリングを始めるには

ペアリングを解除したときは、ホーム画面右上の時計アイコン(🕒)をタップし、[デバイスを選択]画面で左にスワイプして、[新規ウォッチを追加]をタップします。



ペアリングできないときは

ペアリングに失敗し、専用アプリに時計が表示されないときは、次の手順にしたがって、ペアリングをやり直します。

- 1 スマートフォンのBluetooth®設定から「CZ Smart 2.1 XXXX」を削除する
- 2 スマートフォンのBluetooth®機能を一度オフにして、オンにする
- 3 時計とスマートフォンのペアリングをやり直す

ペアリング後に接続できないときは(ペアリングの解除)

次の手順にしたがって、ペアリングをやり直します。

- 1 ホーム画面右上の時計アイコン(🕒)をタップする
- 2 [デバイスを選択]画面で左右にスワイプして接続をやり直す時計を表示させる
- 3 [デバイスを選択]画面下部のタブを上にもスワイプして、メニューを表示させる



- 4 [ペアリング解除とリセット]をタップする
・時計は、初期化されます。
- 5 スマートフォンのBluetooth®設定から「CZ Smart 2.1 XXXX」を削除する
- 6 スマートフォンのBluetooth®機能を一度オフにして、オンにする
- 7 時計とスマートフォンのペアリングをやり直す

同期について

ペアリング後の時計とスマートフォンは、専用アプリが起動したり表示されると、接続とデータの同期が自動で始まります。

- 時計の時刻・カレンダーも、スマートフォンに同期します。
- データの同期には時間がかかる場合があります。
- データの同期は、設定の変更などのアプリ操作によっても行われます。
- 時計の充電量が足りないと、同期は始まりません。
- スマートフォンと時計の距離が10 m以上離れていたり、障害物などがあると、同期が始まりません。

また、ホーム画面で画面を下方向にスワイプしても同期が始まります。



時刻・カレンダー合わせについて

この時計は、スマートフォンと接続するごとに時刻情報を取得し、自動で時刻・カレンダーを合わせます。

- 時計本体の設定で、時刻・カレンダーを入力することもできます。この場合は、スマートフォンと同期しても、時刻・カレンダー合わせは行われません。詳しくは、「時計本体の設定について」(5 ページ)をご覧ください。

加速度センサーと光学センサーについて

この時計には、加速度センサーと裏面の光学センサーの2つのセンサーが搭載されていて、時計を身につけている間、常に計測が行われています。

- 加速度センサーが歩数などの活動量を計測し、光学センサーが心拍数と血中酸素濃度(SPO2)を計測します。
- 腕時計を着けている手で何かを握っていると、センサーが正しく計測できない場合があります。

計測されたデータは、時計上でリアルタイムに確認することができます。専用アプリ上では日/週/月単位の履歴がグラフとして表示されます。



また、種類を指定した運動の状況、運動時間、入力された身長と体重などから算出された消費カロリー、睡眠時間などの記録も専用アプリ画面で確認することができます。

- 時計内に記録された活動量データは、時計とスマートフォンのデータの同期によって、専用アプリ内に保存されていきます。
- 時計内には、活動量データはおよそ40日間分保存されます。
- 本機で収集したデータは、他のアプリに送信し閲覧することができます。
- 本機では、加速度センサーから得られる実際の時計の動きを独自に解釈し、歩数や睡眠などの活動として推定しています。よって、実際の活動量との間に若干の誤差が生じることもあります。
- 本機の光学センサーで得られる心拍数および血中酸素濃度は、計測によって算出された目安の数値であり、医学医療的使用を目的とするものではありません。
- 各データは、編集できません。また、他のデバイスで得られた活動量データなどをこの時計の専用アプリ上に表示させることもできません。

時計本体の設定について

ここでは、時計本体の設定について説明します。

- その他の機能についての説明は、「クイックメニューについて」(6 ページ)や「時計のアプリメニューについて」(17 ページ)をご覧ください。
- 時計がスリープ中のときは、ボタンを押すなどして通常画面を表示させます。

1 時計のディスプレイを上端から下にスワイプする

クイックメニューが表示されます。



通常画面

クイックメニュー

2 設定アイコンをタップする

[設定]メニューが表示されます。



[設定]メニュー

3 画面をスクロールして項目を選び、タップする

各項目の画面が表示されます。

[接続]	Bluetooth®やWi-Fiなど時計の接続機能を設定します。 • 飛行機内などで、通信機能を一時的にオフにする設定もあります。
[電池]	充電量の確認と省電力モードを設定します。
[画面]	画面に関わる機能を設定します。以下は主な設定項目です。 • ウォッチフェイスの変更 • ディスプレイの明るさ/文字サイズ • スリープまでの時間 • 時計を左右のどちらの手首に着けるか
[ジェスチャー]	スリープから復帰させる条件などを設定します。 • タッチスクリーンを一時的に使用できなくしたり、画面を押し続ける操作についての設定もあります。
[アプリと通知]	時計内の通知状況とアプリ通知を設定します。
[Google]	Googleアカウントを時計に設定します。 • 設定したアカウントを確認することもできます。
[音声]	時計の各種音量を設定します。
[バイブレーション]	着信や通知の際の時計の振動を設定します。
[Buttons]	時計のボタンにアプリや機能を割り当てます。割り当てが可能なボタンの操作は次のとおりです。 • 上のⓐボタン:押し続けるとき • 中央のⓑボタン:2回連続で押すとき • 下のⓒボタン:押すとき
[全般]	未読通知の表示方法やスマートフォンで音楽アプリなどを使用しているときの時計からの操作について設定します。
[ヘルスプロフィール]	計測の際に参照する性別、身長、体重を設定します。
[位置情報]	時計や時計内のアプリの位置情報の使用について設定します。
[ユーザー補助機能]	画面の拡大(ディスプレイを3回連続でタップ)や読み上げなど、ユーザーを手助けする機能を設定します。
[セキュリティ]	時計を探す機能や、時計の画面を表示させる際のロックについて設定します。
[システム]	以下の項目が含まれます。 • ファームウェアアップデート • 時計の電源を切る/再起動する • 時刻・カレンダーを手動で入力する • 時計の固有情報/規制情報 • リセット(接続の解除と時計の初期化)

4 設定が終わったら、時計の中央のⓑボタンを押して、終了する

クイックメニューについて

クイックメニューは、時計本体の機能や設定をまとめた便利な画面です。



	ディスプレイの明るさを設定します。
	タッチスクリーンにロックをかけて操作できないようにします。 • 解除するときは、時計の中央のⓑボタンを2秒間押し続けます。
	画面を全点灯させます。 • 画面をタップすると、赤、消灯、白と切り替わります。
	サイレントモードをオン/オフします。
	映画館などで鑑賞の邪魔にならないよう、画面消灯後タッチスクリーンにロックをかけ、着信音や通知音をならないようにします。 • 解除するときは、時計のボタンを押して、クイックメニューでオフにします。
	飛行機内などで、通信機能をオン/オフします。
	充電量の消費を抑えるモードに切り替えます。
	[設定]メニューを表示させます。
	着信音をオン/オフします。

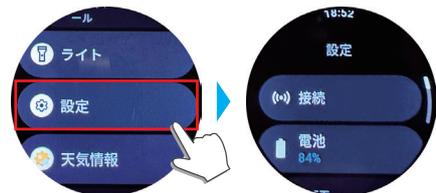
クイックメニューの項目は、他の方法でも表示させることができます。

■ 例:[設定]メニューを表示させる

- 1 時計の中央のⓑボタンを押す
アプリメニューが表示されます。



- 2 アプリメニューで画面をスクロールし、[設定]をタップする
[設定]メニューが表示されます。



心拍数と血中酸素濃度を計測する

心拍数も血中酸素濃度も、活動や睡眠の間、自動で計測することもできます。ここでは、手動で計測する方法を説明します。

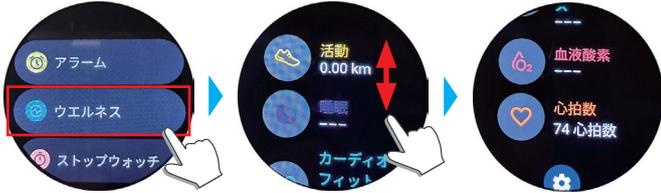
- ・[タイル]を使用して計測すると便利です。詳しくは、「時計の[タイル]を切り替える」(13 ページ)をご覧ください。

- 1 時計の中央のⓑボタンを押す
アプリメニューが表示されます。

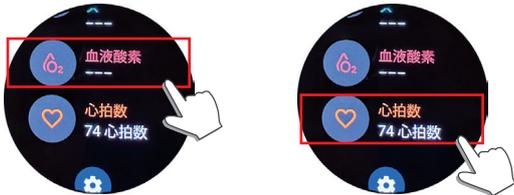


アプリメニュー

- 2 アプリメニューで画面をスクロールし、[ウェルネス]をタップする
[ウェルネス]のメニューが表示されます。



- 3 [ウェルネス]のメニューで画面をスクロールし、[血液酸素]または[心拍数]をタップする



- 4 画面の指示にしたがって、計測する
- 5 計測が終わったら、時計の中央のⓑボタンを押して、終了する

専用アプリの画面について

本書では、専用アプリ起動直後の以下の画面をホーム画面と呼びます。



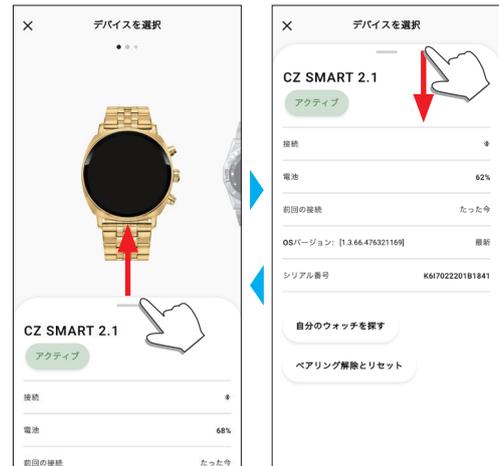
サイドメニュー

アカウントの管理、活動の目標設定、専用アプリの設定を行います。



[デバイスを選択]画面

時計の追加や接続する時計の切り替えなどを行います。



【マイウォッチ】画面

時計の画面表示をカスタマイズしたり、時計のボタンに機能を割り当てます。また、通知やアラームなどを設定します。

設定アイコン
[環境設定]画面を開きます。

[カスタマイズ]画面を開きます。



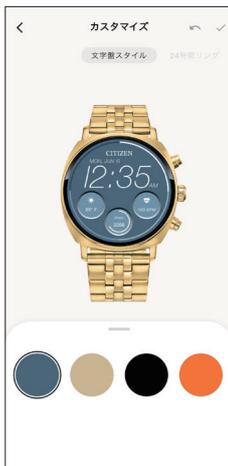
■【環境設定】画面

アラーム、通知、単位などの設定を行います。



■【カスタマイズ】画面

時計のディスプレイ表示をカスタマイズします。

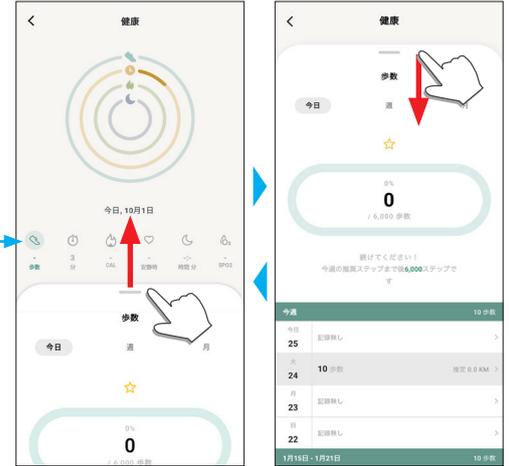


【健康】画面

時計の活動量計のデータを表示する画面です。

[歩数][活動時間(分)][消費カロリー (CAL)][心拍数(安静時)][睡眠(時間 分)]の5つのサブメニューがあります。

タップして、表示させたい項目に切り替えます。



- 活動量は、設定した目標値を100%として表示されます。円グラフの場合は1周が100%です。棒グラフでは、画面内に100%の線が表示されます。
- 目標値について詳しくは、「活動の目標値を変更する」(9 ページ)をご覧ください。

専用アプリの設定を変更する

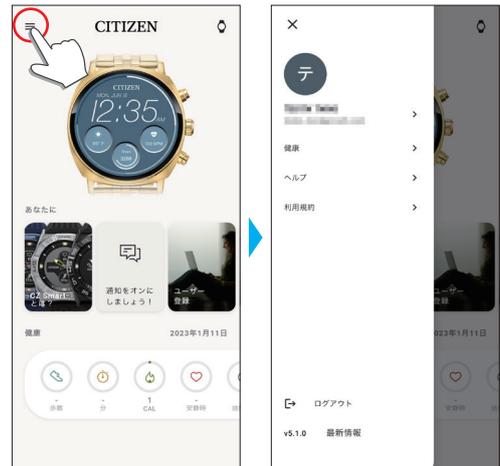
1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 ホーム画面左上のメニューアイコン(≡)をタップする

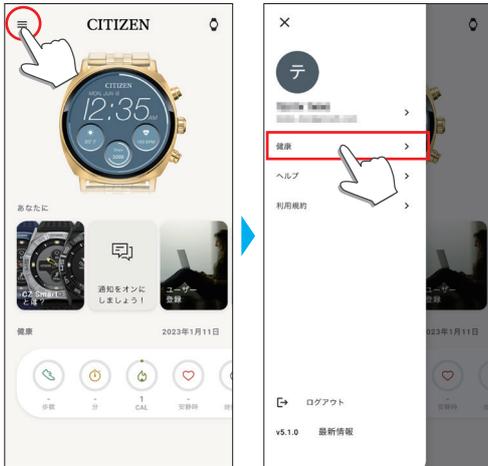
サイドメニューが開きます。



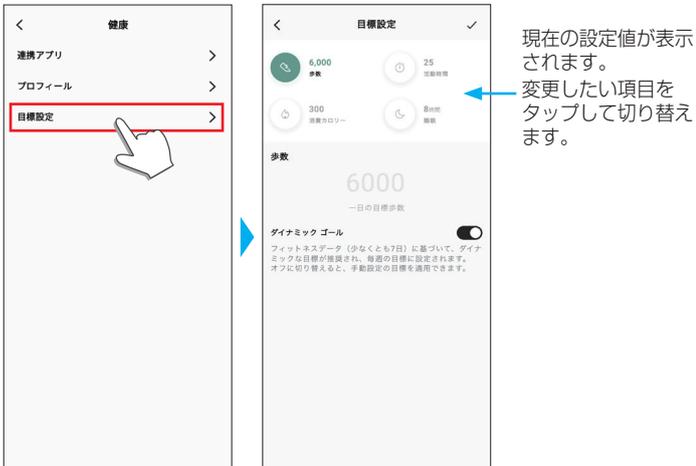
アカウント名	アカウントの名称やログインパスワードを変更しません。
[ウエルネス]	連携するアプリ、身長/体重/性別、活動の目標設定を変更します。
[ヘルプ]	よくある質問を見たり弊社への問い合わせを行います。
[利用規約]	改善のためのデータ共有などの設定や、利用規約、プライバシーポリシーなどを閲覧できます。アカウントの削除もここでいきます。
[ログアウト]	専用アプリからログアウトします。アカウントは削除されません。 • 接続が解除され、時計が初期化されますので、ご注意ください。
バージョン表示	この専用アプリのバージョン表記です。
[最新情報]	この専用アプリなどの最新情報にリンクします。

活動の目標値を変更する

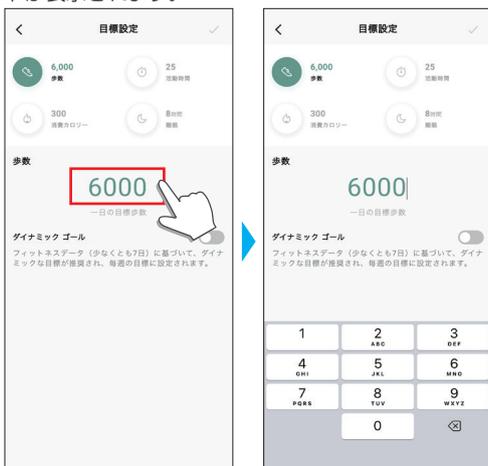
- 1 専用アプリを起動する
時計とスマートフォンが接続されます。
 - サインアップ前の場合は、サインアップします。
 - 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。
- 2 ホーム画面左上のメニューアイコン(☰)、サイドメニューの[ウェルネス]を順番にタップする
[健康]画面が開きます。



- 3 [健康]画面の[目標設定]をタップする
[目標設定]画面が開きます。



- 4 画面上部で目標値を変更したい項目を選び、数値をタップする
キーボードが表示されます。



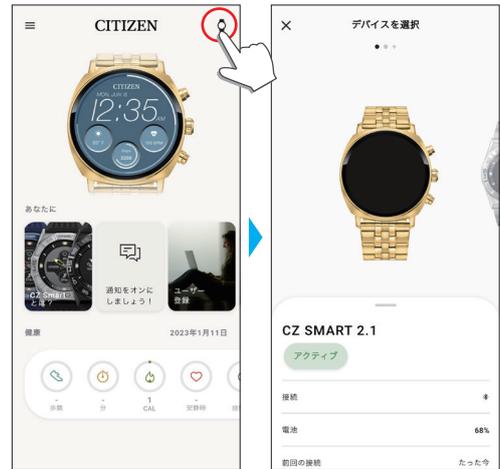
- [歩数]で[ダイナミックな目標]がオンのときは、目標値は過去の活動状況(少なくとも7日間以上の記録が必要です)から自動で設定されるため、変更できません。

- 5 [目標設定]画面右上のチェックアイコン(✓)をタップして、変更を終了する

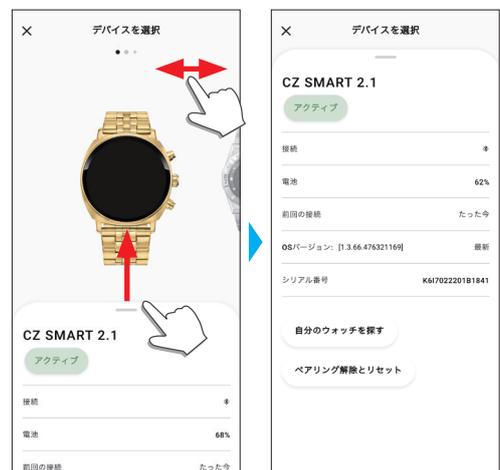


接続中の時計の状態を確認する

- 1 専用アプリを起動する
時計とスマートフォンが接続されます。
 - サインアップ前の場合は、サインアップします。
 - 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。
- 2 ホーム画面右上の時計アイコン(🕒)をタップする
[デバイスを選択]画面が開きます。



- 3 画面を左右にスワイプして接続中の時計を表示させ、画面下部のタブを上へスワイプする



[アクティブ]	現在接続中の時計は、[アクティブ]と表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> 複数の時計をご利用の場合、[アクティブにする]をタップすると、接続中の時計の設定を変更することなく、接続する時計が切り替わります。
[接続]	現在の接続状況が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> 🌐: 接続中 🚫: 接続していない
[電池]	接続中の時計の充電量が表示されます。
[前回の接続]	前回の接続からのおよその経過時間が表示されます。
[OSバージョン]	現在の時計のOSのバージョンが表示されます。
[シリアル番号]	時計のシリアルナンバーが表示されます。
[自分のウォッチを探す]	時計を探します。地図上に、最後に時計と同期したときのおよその位置を表示させることもできます。 <ul style="list-style-type: none"> スマートフォンの位置情報へのアクセス許可が必要です。
[ペアリング解除とリセット]	時計とスマートフォンのペアリングを解除し、時計を初期化します。 <ul style="list-style-type: none"> 時計とスマートフォンが接続できる範囲内にいることが必要です。

専用アプリで時計の環境設定を行う

・時計本体で行うこともできます。詳しくは、「時計本体の設定について」(5 ページ)をご覧ください。

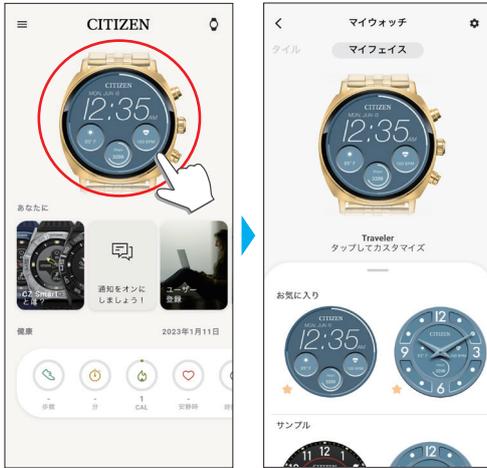
1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- ・サインアップ前の場合は、サインアップします。
- ・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

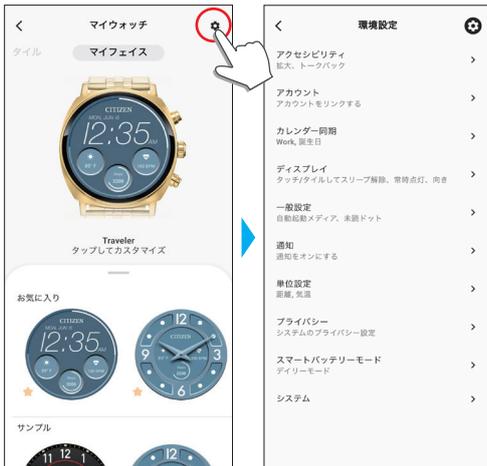
2 ホーム画面で接続中の時計イメージをタップする

[マイウォッチ]画面が開きます。



3 [マイウォッチ]画面右上の設定アイコン(⚙️)をタップする

[環境設定]画面が開きます。



[アクセシビリティ]	画面の拡大(ディスプレイを3回連続でタップ)や読み上げなど、ユーザーを手助けする機能を設定します。
[アカウント]	時計にGoogleアカウントを設定します。
[カレンダー同期]	同期するカレンダーの設定を変更します。
[ディスプレイ]	画面に関わる機能を設定します。以下は主な設定項目です。 <ul style="list-style-type: none"> ・画面スリープの解除方法 ・画面スリープまでの時間 ・時計を左右のどちらの手首に着けるか
[一般設定]	未読通知の表示方法やスマートフォンで音楽アプリなどを使用しているときの時計からの操作について設定します。
[通知]	時計内のアプリの設定とアプリ通知を設定します。
[単位設定]	身長/体重の単位を設定します。
[プライバシー]	[診断レポート]の送信、位置情報の使用の設定や、サービス利用規約、プライバシーポリシーの閲覧ができます。
[スマートバッテリーモード]	充電量の確認と省電力モードを詳細に設定します。
[システム]	以下の項目が含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> ・12時間-24時間形式の選択 ・時計の固有情報/規制情報

Amazon Alexaを準備する

ここでは、次の順序で、Amazon Alexaアプリを使用できるようにします。

- ・設定には、GoogleアカウントおよびAmazonアカウントが必要です。
- ・Wi-Fiなどの無線LAN環境が必要です。

1	時計にGoogleアカウントを設定する	Google Playストアに接続するために、時計にGoogleアカウントを設定します。
2	時計をWi-Fiに接続する	Google Playストアからアプリをダウンロードするために、時計をWi-Fiに接続します。
3	スマートウォッチ用Amazon Alexaアプリをインストールする	時計に、スマートウォッチ用Amazon Alexaアプリをインストールします。
4	Amazon Alexaを設定する	時計にインストールしたAmazon Alexaアプリに、Amazonアカウントを設定します。

時計にGoogleアカウントを設定する

- ・ペアリングの際に、Googleアカウントを設定した場合は必要ありません。
- ・時計のアプリメニューで、[スマートウォッチ用Amazon Alexa]や[Play ストア]をタップして、始めることもできます。

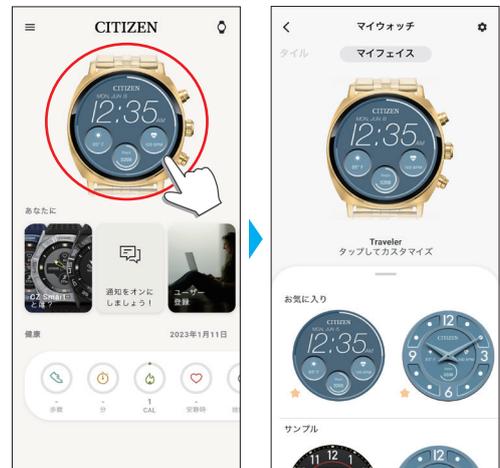
1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- ・サインアップ前の場合は、サインアップします。
- ・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 ホーム画面で接続中の時計イメージをタップする

[マイウォッチ]画面が開きます。



3 [マイウォッチ]画面右上の設定アイコン(⚙️)をタップする

[環境設定]画面が開きます。

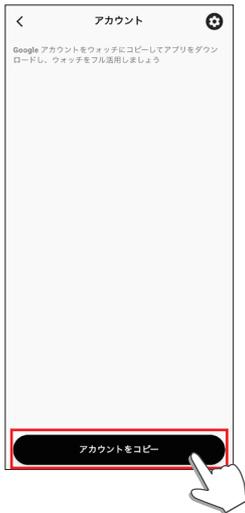


4 [アカウント]をタップする

[アカウント]画面が開きます。



5 [アカウント]画面最下部の[アカウントをコピー]をタップする



以降は、画面の指示にしたがって、進めてください。

設定が完了すると、画面に[Google アカウントがウォッチにコピーされました。]と表示されます。



専用アプリは、開いたままにしておきます。

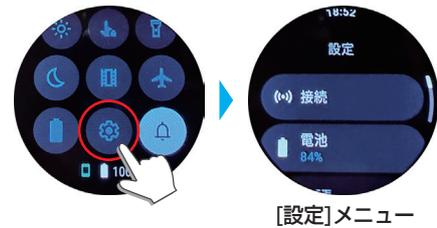
時計をWi-Fiに接続する

ペアリングの際に、Wi-Fi接続を設定した場合は必要ありません。

- 1 時計のディスプレイを上端から下にスワイプする
クイックメニューが表示されます。



- 2  をタップする
[設定]メニューが表示されます。



- 3 [設定]メニューで、[接続]をタップする
[接続]メニューが表示されます。



- 4 [接続]メニューで、[Wi-Fi]をタップする
[Wi-Fi]メニューが表示されます。



- 5 [Wi-Fi]メニューで、[ネットワークを追加]をタップする
接続可能なネットワークのリストが表示されます。
• [Wi-Fi]のアイコンがオフの場合は、タップしてオンにします。



- 6 接続したいネットワークをタップする
• ネットワークのパスワードを入力するとき、[スマートフォンで入力]をタップすると、専用アプリ上に入力ダイアログが表示されます。



ネットワーク接続に成功すると、[Wi-Fi]メニューに[接続済み]とアイコン表示されます。

スマートウォッチ用Amazon Alexaアプリをインストールする

時計のアプリメニューで、[スマートウォッチ用Amazon Alexa]が表示されているときは、これをタップしてインストールを始めることもできます。この場合、アプリを検索する必要はありません。

1 時計の中央のⓄボタンを押す

アプリメニューが表示されます。



アプリメニュー

2 アプリメニューで画面をスクロールし、[Playストア]をタップする

[Playストア]メニューが開きます。



[Playストア]メニュー

3 [Playストア]メニューで検索アイコン(🔍)をタップする



4 いずれかのアイコンをタップし、「Alexa」と入力する

「アレクサ」と音声で入力することができます。

画面に表示されるキーボードで入力します。



• 入力に成功したら、検索アイコン(🔍)をタップします。



5 [スマートウォッチ用Amazon Alexa]が表示されたら、インストールする

インストールに成功すると、時計のアプリメニューに[Amazon Alexa]が表示されます。

• インストールに時間がかかる場合もあります。

■ 検索がうまくいかないときは

[Playストア]メニューを下までスクロールし、[スマートフォンで開く]をタップします。



接続中のスマートフォンの専用アプリにダイアログが表示されたら、指示に従って、Google Playのページを開きます。

検索機能などを使って、[スマートウォッチ用Amazon Alexa]をインストールします。

Amazon Alexaを設定する

インストールしたAmazon AlexaアプリにAmazonアカウントを設定します。

1 時計の中央のⓄボタンを押す

アプリメニューが表示されます。



アプリメニュー

2 アプリメニューで画面をスクロールし、[Amazon Alexa]をタップする

[Amazon Alexa]メニューが開きます。



以降は、画面の指示にしたがって進めてください。

設定が完了すると、利用規約などが表示されます。

• 途中で、Amazon Alexaを時計のボタンに設定することができます。本書では、上のⓄボタンを押し続ける、に設定したことにします。

• ボタンの設定は後で行うことも変更することもできます。詳しくは、「時計のボタンについて」(2 ページ)や「時計本体の設定について」(5 ページ)をご覧ください。

Amazon Alexaを使う

Alexaでは、音声入力と時計のディスプレイを使用して、天気の情報、リスト、リマインダー、アラーム、タイマー、通知の確認、電話などの操作を行うことができます。

• Alexaには、時計内蔵のマイクとスピーカーを使用します。

• Alexaの機能(例えば、タイマーやアラームなど)は、時計本体の機能とは独立して動作します。

• あらかじめ、「Amazon Alexaを準備する」(10 ページ)で、設定を行う必要があります。

1 時計の上のⓄボタンを押し続ける

Amazon Alexaが起動します。

• 本書では、Amazon Alexaアプリの設定の途中で、上のⓄボタンを押し続ける、に設定しています。

• ボタンにアプリを設定する方法について詳しくは、「時計のボタンについて」(2 ページ)や「時計本体の設定について」(5 ページ)をご覧ください。

2 Alexaに話しかける

• 時計の設定言語で話しかけてください。

時計のアプリメニューから始めるときは

1 時計の中央のⓄボタンを押す

アプリメニューが表示されます。



アプリメニュー

2 アプリメニューで画面をスクロールし、[Amazon Alexa]をタップする

Amazon Alexaが起動します。



3 Alexaに話しかける

• 時計の設定言語で話しかけてください。

時計の[タイル]を切り替える

時計の機能を使う際に、画面ごと切り替えることができます。この切り替わる画面のことを[タイル]と呼びます。

通常画面の表示中に、ディスプレイを左右の端から中央に向けてスワイプすると、[タイル]が切り替わります。



- 上の図では、通常画面でディスプレイの右端から左にスワイプして[タイル]1を表示させています。通常画面で左端から右にスワイプすると、[タイル]3が表示されます。

次の[タイル]が用意されています。

[ワークアウト]	運動を計測します。
[血液酸素]	血中酸素濃度を計測します。
[睡眠]	睡眠時間などを計測します。
[タイマー]	タイマーを使用します。
[次のアラーム]	アラーム設定を確認します。設定の変更もここから行うことができます。
[次の予定]	予定表の次のスケジュールを表示させます。 • 予定表へのアクセス許可が必要です。
[UVインデックス]	現在地のUVインデックスを表示させます。 • 位置情報へのアクセス許可が必要です。
[天気予報]	現在地の天気を表示させます。 • 位置情報へのアクセス許可が必要です。
[電話]	電話をかけます。 • 連絡先へのアクセス許可が必要です。

- 時計へのアプリのインストール状況などによって、表示される[タイル]は異なります。

■ [タイル]の表示中に通常画面に戻すには

時計の中央の@ボタンを押します。

- ディスプレイを一方方向にスワイプをくり返し、通常画面に戻すこともできます。

専用アプリで表示させる[タイル]を変更する

専用アプリで、表示させる[タイル]や並び順を変更することができます。

1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 ホーム画面で接続中の時計イメージをタップする

[マイウォッチ]画面が開きます。



3 [マイウォッチ]画面で右にスワイプして、[タイル]を表示させる画面下部のタブに、未使用の[タイル]が表示されます。



タップして追加します。

現在使用中の[タイル]とその並び順が表示されます。

- 並び順を変更するときは、[タイル]をドラッグします。

削除するときは、ここをタップします。

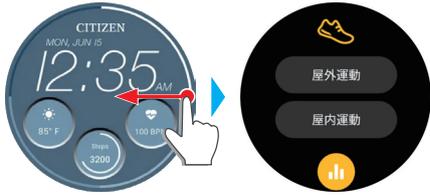
時計の操作で表示させる[タイル]を変更する

・時計がスリープ中のときは、ボタンを押すなどして通常画面を表示させます。

1 時計のディスプレイを右端から左にスワイプする

[タイル]が切り替わります。

- ・左端から右にスワイプしても構いません。
- ・下の[タイル]は例です。



2 [タイル]の表示中に、ディスプレイの中央部を押し続ける

[タイル]の設定画面が表示されます。



[タイル]の設定画面

画面を左右にスワイプして、[タイル]を切り替えます。上方向にドラッグして、削除します。

「+」をタップして、新しい[タイル]を追加します。「◀/▶」をタップして、並び順を変更します。

3 ディスプレイをタップするか、時計の中央のⓈボタンを押す

[タイル]の表示に戻ります。

4 時計の中央のⓈボタンを押して、終了する

通常画面が表示されます。

ウォッチフェイスをカスタマイズする

専用アプリでウォッチフェイスを切り替える

1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- ・サインアップ前の場合は、サインアップします。
- ・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

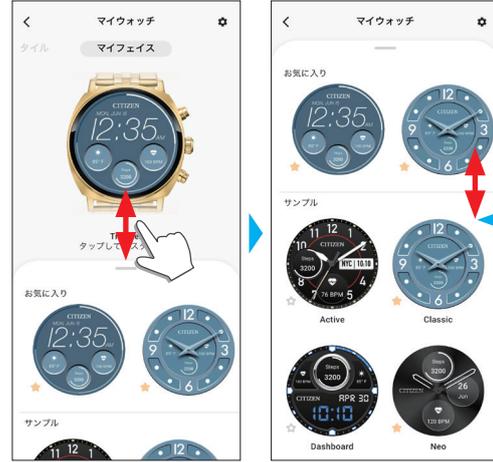
2 ホーム画面で接続中の時計イメージをタップする

[マイウォッチ]画面が開きます。



3 [マイフェイス]表示中に、画面下部のタブを上へスワイプする

・[タイル]が表示されているときは、画面を左にスワイプします。



上下にスクロールします。

4 お好みのフェイスを選んでタップする

選んだフェイスが、時計のディスプレイとスマートフォンの画面に表示されます。

時計の操作でウォッチフェイスを切り替える

・時計がスリープ中のときは、ボタンを押すなどして通常画面を表示させます。

1 通常画面の表示中に、ディスプレイの中央部を押し続ける

フェイス切り替え画面が表示されます。



画面を左右にスワイプして、フェイスを切り替えます。上方向にドラッグして、削除します。

「◀/▶」をタップして、並び順を変更します。

フェイス切り替え画面

- ・✏️をタップすると、ウォッチフェイスをカスタマイズできます。

・時計上に表示されるウォッチフェイスは、専用アプリ上の[お気に入り]のウォッチフェイスに限ります。[新たに追加]をタップすると、他のウォッチフェイスも選ぶことができます。

2 ディスプレイをタップするか、時計の中央のⓈボタンを押して、終了する

ウォッチフェイスが切り替わります。

専用アプリでウォッチフェイスをカスタマイズする

1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- ・サインアップ前の場合は、サインアップします。
- ・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 ホーム画面で接続中の時計イメージをタップする

[マイウォッチ]画面が開きます。



3 [マイフェイス]表示中に、カスタマイズしたいウォッチフェイスを選ぶ

・詳しくは、「専用アプリでウォッチフェイスを切り替える」(14 ページ)をご覧ください。

4 [マイウォッチ]画面で時計イメージをタップする
[カスタマイズ]画面が開きます。



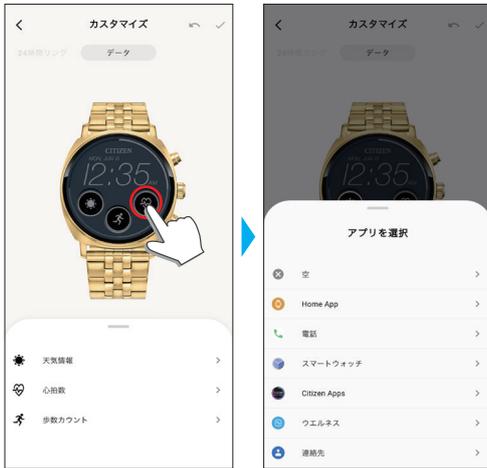
スワイプして、カスタマイズの項目を切り替えます。

タップして変更します。

・選んだフェイスによって、カスタマイズできる項目は異なります。

小窓の表示内容を変更するときは:

[データ]の表示中に、変更したい小窓をタップします。
・下図の場合は、3時位置、6時位置、9時位置の3つの小窓があります。



画面下部の[アプリを選択]タブから、表示させたい機能を選びます。

[Citizen Apps]	[タイムゾーン][心拍数][歩数カウント]から選びます。
[Home App]	[アプリのショートカット][バッテリー][メディアコントロール][世界時計][日の出と日の入り][日付][日付と曜日][日時][曜日][次の予定][通知]から選びます。
[ウエルネス]	[カーディオフィットネス][睡眠]から選びます。
[スマートウォッチ]	[アラーム][ストップウォッチ][タイマー][月の相][選択した日までの日数]から選びます。
[空]	小窓の表示を削除するときに選びます。
[天気情報]	[UVインデックス][天気情報]から選びます。
[電話]	[電話ステータス]を表示させます。
[連絡先]	[お気に入りの連絡先]を表示させます。

・リストの表示順は、設定によって前後します。

5 カスタマイズが終わったら、[カスタマイズ]画面右上のチェックアイコン(✓)をタップする
[設定]画面が表示されます。



・取り消しアイコン(↶)をタップすると、直前の変更が取り消されます。

6 [設定]画面右上のチェックアイコン(✓)をタップして、終了する
時計のディスプレイに、カスタマイズしたフェイスが表示されます。

時計の操作でウォッチフェイスをカスタマイズする

・時計がスリープ中のときは、ボタンを押すなどして通常画面を表示させます。

1 通常画面の表示中に、ディスプレイの中央部を押し続ける
フェイス切り替え画面が表示されます。



画面を左右にスワイプして、フェイスを切り替えます。上方向にドラッグして、削除します。

「◀▶」をタップして、並び順を変更します。

・✎をタップすると、ウォッチフェイスをカスタマイズできます。

2 カスタマイズしたいウォッチフェイスを選び、編集アイコン(✎)をタップする



画面を上下にスクロールして、カスタマイズの項目を選びます。

小窓の表示内容を変更するときは:

フェイスの編集画面で、変更したい小窓をタップし、表示されるリストから選びます。

3 時計の中央のⓈボタンを押して、終了する
ウォッチフェイスが切り替わります。

通知を設定する

- スマートフォンと時計の距離が10 m以上離れていたり、障害物などがあると、通知が届かない場合があります。

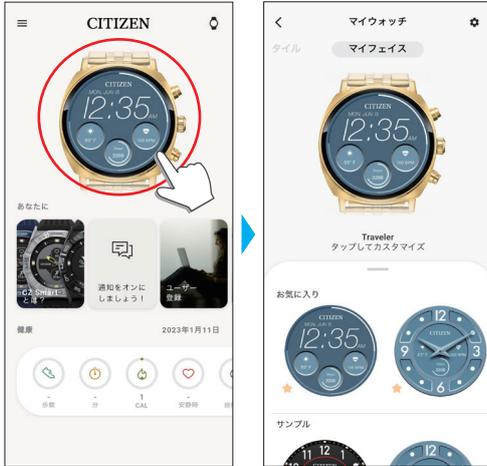
1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

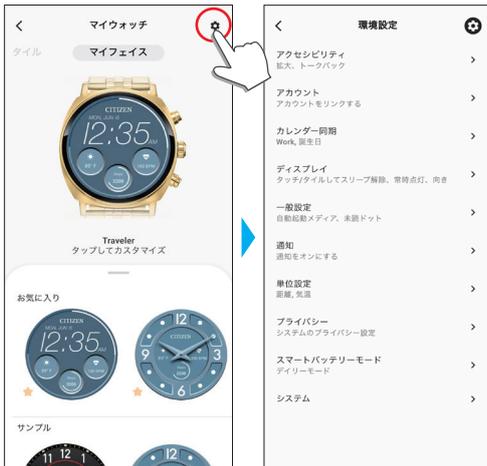
2 ホーム画面で接続中の時計イメージをタップする

[マイウォッチ]画面が開きます。



3 [マイウォッチ]画面右上の設定アイコン(⚙️)をタップする

[環境設定]画面が開きます。



4 [環境設定]画面の[通知]をタップする

[通知]画面が開きます。



- [通知]画面には、一度でも通知を行ったアプリすべてが表示されます。

5 各項目のスイッチをオン/オフして、通知の有無を設定する

- スマートフォンのアプリにアクセスする際には、アクセス権の設定が求められる場合があります。

時計の操作で通知を設定する

時計からは、アプリ通知を設定できます。

1 時計のディスプレイを上端から下にスワイプする

クイックメニューが表示されます。



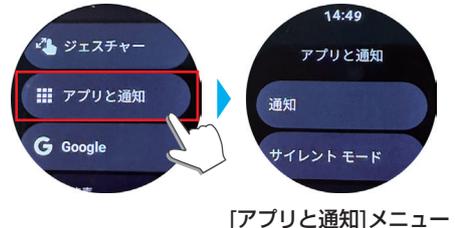
2 ⚙️をタップする

[設定]メニューが表示されます。



3 [設定]メニューで画面をスクロールし、[アプリと通知]をタップする

[アプリと通知]メニューが表示されます。



4 [通知]をタップする

[アプリの通知]メニューが表示されます。



[すべてを表示]	通知対象となるすべてのアプリが表示されます。アプリごとに、通知のオン/オフを設定します。
[無効なアプリを表示]	現在通知設定をオフに設定しているアプリを表示します。

5 時計の中央のⓂ️ボタンを押して、終了する

通常画面が表示されます。

時計のアプリメニューについて

この時計の機能は、アプリメニューにアプリとして表示されます。対応するアプリを追加することで、時計の機能を拡張することもできます。

- 一部の機能は、クイックメニューから操作することもできます。
- 専用アプリを使用してスマートフォンと接続していないと使用できない機能もあります。

1 時計の中央の@ボタンを押す アプリメニューが表示されます。



アプリメニュー

2 画面をスクロールして項目を選び、タップする

[アラーム]	アラームを使用します。
[ウェルネス]	運動などの活動を計測したり、記録を閲覧することができます。
[ストップウォッチ]	ストップウォッチを使用します。
[スマートウォッチ用 Amazon Alexa]	スマートウォッチにAmazon Alexaをインストールするためのリンクです。 ・ダウンロードには、Googleアカウントや時計のWi-Fi接続が必要です。
[スマートフォンを探す]	接続中のスマートフォンを鳴らします。 ・音を止めるときは、時計の画面をタップします。
[タイマー]	タイマーを使用します。
[メディアコントロール]	スマートフォン上で再生中の音楽や映像をコントロールします。
[ライト]	画面を全点灯させます。 ・画面をタップすると、赤、消灯、白と切り替わりません。
[設定]	時計本体の設定を行います。
[天気情報]	現在地の天気が表示されます。
[電話]	接続中のスマートフォンと連携し、時計から電話を使用します。
[予定リスト]	スマートフォンのカレンダーの予定を表示させます。
[連絡先]	スマートフォンの連絡先を表示させます。
[Play ストア]	時計のGoogle Play ストアにアクセスします。 ・ダウンロードには、Googleアカウントや時計のWi-Fi接続が必要です。
その他	音楽や動画を楽しむアプリや健康管理アプリをインストールするためのリンクが用意されています。

3 時計の中央の@ボタンを押して、終了する 通常画面が表示されます。

Bluetooth®について

Bluetooth®関連の法規制(使用可能な地域について)

国または地域によっては、Bluetooth®の使用が法的に許可されていない場合があります。

- 使用許可のない国でこの時計を利用すると、法的に罰せられる場合があります。
- Bluetooth®通信は、第三者によって故意または偶然に傍受される場合があります。重要な通信や人命にかかわる通信には、この時計を使用しないでください。

スマートウォッチのアフターサービスについて

この時計では、Bluetooth®接続用の電波を発信するため、モデルごとに使用する国や地域のBluetooth®電波に関する法令が適用されます。

この時計の使用が認められない国や地域では、お客様が有効期限内の保証書をお持ちであっても、弊社は修理を含むアフターサービスをご提供できません。また、この時計が使用できる国や地域でも、修理ができない場合があります。

- Bluetoothのワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。

製品仕様

機種	P991
型式	タッチスクリーン式スマートウォッチ
表示機能	ディスプレイに各種機能を表示
持続時間	約24時間(ご使用状況によって変わります)
使用電池	二次電池(リチウムイオン電池) 1個
付加機能	<ul style="list-style-type: none"> マイク/スピーカー 接続機能(専用アプリによる) 振動機能(アラームなど、専用アプリにて設定) 活動量計測機能 心拍数計測機能 血中酸素濃度計測機能 各種機能による表示機能 歩数/ワークアウトごとの活動時間・目標達成度/心拍数/消費カロリー/睡眠時間/血中酸素濃度 着信通知/アプリ通知 ストップウォッチ/タイマー ミュージックコントロール 天気/気温/降水確率 機能のボタン割り当て/ウォッチフェイス編集 スマートフォンを探す

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。